



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2015年
10月

シニグ舞い



繁栄を願う伝統の舞い (9月3日 浜元)

目次

- 田空の駅ハーソー公園リニューアルほか……………2
- 本部町の小学生が大活躍!!ほか……………3
- 風しん予防接種費用助成ほか……………4
- 予防接種についてのお知らせほか……………5
- 情報ひろば……………6～7
- 平成27年度「全国学力・学習状況調査」本部町の結果…8

私たちの町

平成27年8月31日現在

世帯数 6,170世帯(+4)

人口 13,605人(+14)

男 6,932人(+23)

女 6,673人(-9)

() 前月比



平成27年国勢調査を実施中です。
**調査票の提出は
お済みですか?**
詳しくは7ページへ



10月4日～10日は古紙リサイクル週間です。

本部つ子短期留学チャレンジ事業（主管・町教育委員会）においてハワイ留学を終えた中学生が9月7日、本部町役場で報告会を行いました。本事業は、本町の中学生がグローバルな環境に積極的にチャレンジする機会を設けるため、英語圏への短期留学の費用を補助するものです。

中学生4人、高校生4人が平成27年度「タイムス海外ホームステイ」に参加し、7月29日から8月11日までの2週間、ホームステイを通して語学研修等を行いました。

研修生はホストファミリーとの交流の中で、語学のみならず文化や歴史など様々なことを学びました。報告会の中で伊豆味中3年の下地舞依さんは「ハワイと沖縄の絆の強さを肌で知ることができ、自分自身の視野を広げることができたと思う」と語り、高良文雄町長は「これからもたくさん勉強して、観光立原沖縄をリードしていけるよう頑張ってください」と激励しました。



▲留学を終えてひとまわりたくましくなった研修生のみなさん

本部つ子短期留学チャレンジ報告会

田空の駅ハーソー公園（字具志堅）が指定管理者の変更に伴いリニューアルオープンしました。新しい指定管理者は、もとぶバイオマス事業共同組合（比嘉みどり代表理事）となります。

ハーソー公園は「本部半島地区田園空間整備事業」として平成22年7月に完成しました。昔ながらの農村風景と近代的な「田空の駅」を併せ持つ「癒しの空間」を演出し都市と農村の交流を促進しています。現在は「もとぶ型農業」推進モデル拠点としても施設を活用しています。併設されているコア施設では、展示室やホール、休憩所、農家レストランや地域の特産物、地元農家が生産した野菜などの直売所があります。



▲リニューアルオープンした田空の駅ハーソー公園

田空の駅ハーソー公園がリニューアルオープン

第3回やんばる青年エイサーまつり

旧盆が終わり日没後に涼しさを感じるようになった8月30日、第3回やんばる青年エイサーまつりが（主催・町青年団協議会）が町多目的イベント広場（闘牛場）で開催されました。町内からは渡久地、大東山、瀬底の各青年会が、町外からは名護市の伊差川青年会が参加しました。当初8月23日に予定されていた本イベントは、台風15号の影響で延期となり、出演団体も減りましたが、各団体がそれぞれの持ち味を発揮し、会場を大いに盛り上げました。

イベントは渡久地青年会の手踊りに始まり、大東山青年会、伊差川青年会の力強い太鼓エイサー、瀬底青年会の力強くもしなやかな手踊りを披露しました。フィナーレでは、観客も含めた全員参加のカチャーシーが行われ、大盛況のうちに幕を閉じました。



▲フィナーレは全員参加のカチャーシー

第8回もとぶ観光文化フェスタ

8月22日、第8回もとぶ観光文化フェスタ（主催・本部闘牛組合・瀬底島ピージャーオーラサイ保存会）が町多目的イベント広場（闘牛場）で開催されました。

今回は、お馴染みのピージャーオーラサイや闘牛、お楽しみ抽選会の他、本部町発祥の土地流空手道演舞と渡久地青年会の手踊りエイサーが披露されました。

県内の闘牛ファンのみならず県外からの観光客も多数訪れ、約600人の観客が、笑いあり興奮ありのイベントを楽しみました。大分県から観光で訪れていた馬場健さんは「沖縄は何度も訪れているが、闘牛もピージャーオーラサイもエイサーもはじめて。闘牛は迫力があつてよかった」と満足そうに語りました。



▲熱い闘いが繰り広げられた闘牛



10月は全国・自然歩道を歩こう月間です。歩くことを通じて自然とふれあってみませんか？

みんなで知ろう！もとぶの子育て

今年4月より「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、特に就学前児童を取り巻く環境が大きく変化しつつある中、新制度の理解や町の今後の取り組み等の情報共有を図るため、9月5日に勉強会が開催されました(主催:「未来を組む立てる子どもたち」連絡協議会)。保護者、子育て支援者、保育及び幼稚園関係者等約40人が参加した勉強会では、講師の龍野愛氏(沖繩子ども総合研究所所長)が、新制度開始後の全国的な動向や、事例等を挙げながら、わかりやすく解説し、町福祉課の崎原誠課長が、本部町の子育てをとりまく現状や、町の子ども・子育て支援計画を説明しました。



▲新制度の説明について熱心に耳を傾ける参加者

野球を通して親子のふれあいを深め、青少年の健全育成及び地域交流を目的として8月23日、第25回本部町親子野球大会(主催:町子ども会育成連絡協議会)が本部小グラウンドで開催され、町内4チームが出場しました。本大会では、普段児童を応援している保護者も一緒にグラウンドに立ち、プレーしました。

優勝 大浜ベアーズ **準優勝** 上本部ドジャース

個人賞

殊勲賞 比嘉 光陽(大浜ベアーズ)

敢闘賞 名城 向(上本部ドジャース)

打撃賞 渡久地 政宗(大浜ベアーズ)

宮城 夢叶(上本部ドジャース)



▲熱戦を制し優勝した大浜ベアーズ

本部町の小学生が大活躍!!

第35回新報児童オリンピック陸上競技大会が7月21日と22日、県総合陸上競技場で行われ、本町の小学生が県内の並みいるクラブチームのアスリート達を抑え活躍しました。瀬底小5年の仲田 巧君は、100m走を小学1年から5年まで5連覇する快挙を成し遂げ、本部小4年の島袋 俐輝君も100m走で優勝し、2連覇を果たしました。その他、3位入賞者は次の通りです。

種目	名前(学校)	順位	記録	
男子 4年	100m 島袋 俐輝(本部小)	1位	14秒18	
	400mR 嘉手苺 朔(本部小)	1位	62秒39	
				並里 響(本部小)
				小浜 大夏(本部小)
5年 100m 仲田 巧(瀬底小)	1位	13秒84		
女子	1年 100m 阿波根 杏(上本部小)	2位	19秒29	
	3年 100m 伊是名 遥夏(上本部小)	3位	15秒58	
	6年 走高跳 阿波根 美笑(上本部小)	3位	1m25	



▶優勝の報告に町教育委員会を訪問した児童達

本部中 朝の読み聞かせ300回

本部中学校で毎週木曜日に行われている「朝の読み聞かせ」が9月3日、300回目を迎えました。読み聞かせは、ボランティアメンバーが持ち寄った本や図書館の本をクラスごとに10分間読み聞かせを行う活動で、仲宗根須磨子さんを中心に平成17年7月から始まり、11年目を迎えました。現在では本部高校生を含むボランティアメンバー10数名が実施しています。



▲300回記念を喜ぶ読み聞かせメンバー

第25回本部町親子野球大会



10月は健康強調月間です。「みんなではじめる、すこやか健康習慣」

風しん予防接種費用の一部を助成します 予防接種で妊婦さんと赤ちゃんを風しんから守りましょう！

平成24～25年にかけて、全国的に風しんが流行し、県内でも風しん患者が報告されました。風しんは、春から初夏にかけて発生することが多い感染症で、せきやくしゃみなどの飛沫で感染します。妊娠初期の女性が風しんにかかると、難聴や心疾患、白内障などの障害を持った子ども（先天性風しん症候群）が産まれる可能性があります。

風しんを予防するには予防接種が効果的ですが、妊娠中は予防接種が受けられません。

妊娠前の女性や、妊婦さんの周りの方が予防接種を受けることが重要です。妊婦の感染予防を強化し、産まれてくる赤ちゃんを風しんから守る為、次のとおり予防接種費用の一部を助成します。

【助成対象者】 ①または②に該当する方で、風しんワクチンの予防接種を受けていない方（ただし、これまでに風しんにかかったことがない方に限ります）。



①接種日に本部町に住民登録がある19歳～50歳未満の女性で、妊娠を予定又は希望している方（既に妊娠の可能性のある方は接種出来ません）。

②接種日に本部町に住民登録がある19歳～60歳未満の男性で、妊娠中・妊娠を予定又は希望している女性の夫（パートナー）※事実婚も含みます。



【接種期間】 平成27年4月1日～平成28年2月29日までに接種した分

【助成額】 接種費用は医療機関により異なります。事前に予約確認をしてください。

麻しん風しん混合(MR)ワクチン・風しんワクチン いずれかを接種した場合、1回4,000円を費用助成
接種費用はMRワクチンが8千～1万円程度、風しんワクチンは5千～7千円程度です。

【助成方法】 (1) 指定医療機関に電話予約します（指定医療機関以外での接種は全額自己負担になります）。

- 指定医療機関
- もとぶ記念病院 TEL.51-7007
 - もとぶ野毛病院 TEL.47-3001
 - やまだクリニック TEL.47-6660

(2) 医療機関窓口で受付し、予診票記入後、問診を受けてから接種します（医療保険証を持参）。

※母子手帳がある方は、予防接種歴の確認のため持参してください。

接種後、医療機関で接種費用を全額自己負担し、領収書と予防接種済証を受け取ります。

(3) 次の①～⑤を持参して保険予防課へ申請してください。申請書等を審査後、指定口座へ助成額をお振込みします。

- ①申請書（医療機関又は保険予防課で配布）
- ②予防接種済証
- ③予防接種代金の領収書（原本）（風しんワクチンの接種費用がわかるもの）
- ④通帳又はキャッシュカードの写し（ゆうちょ銀行は取扱不可）
- ⑤印鑑（被接種者・届出人）（被接種者と口座名義人は同一であること）

【申請期間】 平成27年4月1日～平成28年2月29日（土日祝祭日・年末年始、平日の12～13時を除く）

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2103

本部町国民健康保険収納対策緊急プラン

滞納状況の解消

- (1) 他保険加入者の把握に努め、早期の資格喪失届の提出を勧奨する。
- (2) 所得未申告者へ文書や臨戸、電話等により申告勧奨を行い、適正課税に努める。
- (3) 郵便物返戻者や居所不明者の実態把握及び居住確認調査等に努める。
- (4) 年3回以上の徴収催告書を送付し、納付の勧奨を行う。
- (5) 保険証一斉更新時(3月)や年齢到達等での保険証切り替え時に滞納分の徴収の強化を行う。
- (6) 療養費等の現金給付の申請時に、未納税への充当含めた納税相談を行う。
- (7) 時効完成前に預貯金調査等を行い、納付勧奨を行うとともに、時効が完成したら迅速に不納欠損処分を行う。
- (8) 長期滞納者・悪質滞納者には、資産状況の確認を行い、迅速に滞納処分を実施し、収納率向上に取り組む。
- (9) 滞納処分に関する研修へ積極的に参加するとともに、納税相談員会議を毎月1回開催して国保税徴収に関する資質の向上を図る。

徴収方法の改善等

- (1) 町広報誌やホームページ、電光掲示板等を通じて、国民健康保険制度への理解と納付期限内納付の周知に努める。
- (2) 保険証未交付世帯の状況把握に努め、納税に繋げるように接触の機会を作る。
- (3) 月1回の夜間納税相談窓口及び月2回の定期訪問日を設ける。
- (4) 日中の相談が難しい町民の為に、予約制にて夜間に個別相談ができるように努める。
- (5) 滞納者の財産調査等を行い、効率的な滞納処分を実施する。
- (6) 臨戸や電話、実態調査等で生活状況や滞納原因を分析し、それぞれにあった滞納処分を実施する。
- (7) 分割納付者の分納履行管理（未履行者の確認と即時対応）の徹底を図る。
- (8) 随時、職員と納税相談員で滞納者の情報を共有し、納付相談等の資質を高める。

滞納処分の実施

- (1) 滞納者については、財産調査を定期的に行い、預貯金等の差押処分を早期に行う。
- (2) 担税力を有しながら納税意思のない滞納者については、財産調査により判明した財産の滞納処分の随時執行を行う。
- (3) 事情もなく滞納し、連絡等にも応じない納税者については、早期に財産調査を行い預貯金等の差押えを実施し、滞納処分を強化する。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2701



10月11日～20日には「平成27年全国地域安全運動」を実施します。

予防接種についてのお知らせ

インフルエンザ予防接種

本部町では、今年度も下記のとおりインフルエンザワクチン接種費用の一部を助成します。

- 【対象者】** 本部町に住民登録のある方。ただし、0歳児については、保護者が予防接種の有益性とリスクを十分に考慮したうえで、強く希望する場合に限り接種可能。
- 【実施期間】** 平成27年10月1日(木)～平成28年2月29日(月) ※北部地区医師会病院については10月中旬から実施。
- 【指定医療機関】** ●もとぶ記念病院 TEL.51-7007 ●もとぶ野毛病院 TEL.47-3001 ●やまだクリニック TEL.47-6660
●北山病院 TEL. 56-2339 ●北部地区医師会病院 TEL. 54-1111 ●北部地区医師会附属病院 TEL. 54-0810
- 【接種料金】** 自己負担額 500円
ただし、2回目の接種が、1回目と異なる医療機関での場合は自己負担額1,000円。
平成27年度の国保特定健診を受診した方に、インフルエンザ予防接種の無料券を配布しています。
生活保護世帯の場合は、自己負担なしで接種できますので、接種前に保険予防課予防班で証明書を受け取ってください。
- 【注意点】** 上記の契約医療機関以外での接種は全額自己負担となります。
契約医療機関以外の医療機関に入院している方、施設等に入所している方で接種を希望する方は、保険予防課までお問い合わせください。

MR 2期予防接種

- 【対象者】** 平成21年4月2日～平成22年4月1日生(対象者には個別に通知を送付しています。)
- 【接種期限】** 平成28年3月31日まで ※まだ接種していない方は、早めに受けましょう。

高齢者肺炎球菌予防接種

- 【対象者】** 本部町に住所を有する方で、①、②のどちらかに該当する方(対象者には個別に通知書を送付しています)。
①平成27年3月31日現在、各64歳、69歳、74歳、79歳、84歳、89歳、94歳、99歳の方。
②接種日時時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方(接種の際は、医療機関に障害が確認できるものの写しを提出して下さい。例：身体障害者手帳など)。
- 【指定医療機関】** もとぶ記念病院、もとぶ野毛病院、やまだクリニック
- 【接種料金】** 自己負担額 2,000円
- 【接種期限】** 平成28年3月31日まで
- 【注意点】** 上記の契約医療機関以外での接種は全額自己負担となります。
契約医療機関以外の医療機関に入院している方、施設等に入所している方で接種を希望する方は、保険予防課までお問い合わせください

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2103

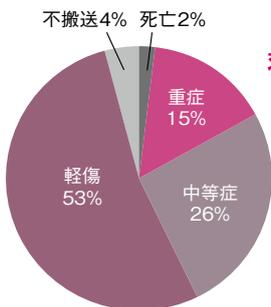
消防だより

救急車はタクシーではありません! 本当に救急車が必要ですか?

救急車の適正利用について

年々増加している出動件数。その中には緊急性がなく、タクシー代わりに救急車を要請するケースも増えています。「病院が遠いから」「救急車は無料だから」「救急車でいけばすぐ診てもらえる」等の理由では、本当に必要な際に救急車が不在といったことになりかねません。

管内の救急車は、本部町・今帰仁村に1台ずつしかありません。救急の際には名護市の病院に搬送するため、通報を受けてから消防署に戻るまで、平均で1時間20分程度かかります。



救急出動件数 1497件

死亡	39件
重症	219件
中等症	391件
軽傷	788件
不搬送	60件

その間消防署には救急車が無く、火災等に出勤する隊員がいないのが現状です。尊い命を救うためには救急車の適正利用が必要です。

ただし、事故や急病、重いケガなどで救急車以外に搬送の手段がなく、すぐに病院で処置をしなければならない場合は迷わずに119番通報して下さい。

管内では平成26年中に1,497件の救急出動搬送があり、約5割は軽傷患者で1日以上入院患者はいません。救急車が現場に到着するまで、通報から平均7～8分かかります。心臓や呼吸が止まった人は、心肺停止後の数分間勝負と言われており、蘇生開始が1分遅れると生存率が約10%低下するといわれています。

当消防組合では火災や交通事故、急病の傷病者の命を守るため、24時間体制で出動に備えています。救急車・消防車数、救急・消防隊員には限りがあります。

1分1秒を争う人のため、救える命を救うため、皆さんの生命・財産を守るため、救急車の適正利用についてご協力をお願いします。

お問い合わせ 本部町今帰仁村消防組合 TEL.47-7119



10月1日は浄化槽の日。沖縄の美しい環境を守るため、浄化槽の正しい使い方と維持管理が大切です。

10月は町県民税3期・国保税4期の納付月です

※10月は国保税3期(9月30日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、早めに納付して下さい。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期	
軽自動車税		○									
国保税			○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	

10月の夜間納税相談日 **平成27年10月26日(月)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税

お問い合わせ

本部町保険予防課 TEL.47-2701 本部町税対策課 TEL.47-5629

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第10回特別甲慰金の請求受付が始まっています。請求時の提出書類等については、本部町福祉課までお問い合わせください。

【請求期間】平成30年4月2日まで

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

平成27年下半年期交通事故抑止県民運動の実施

平成27年9月1日(火)から12月28日(月)までの間、県下一斉に**下半年期交通事故抑止県民運動**を実施します。本年上半期(6月末現在)の県内の交通死亡事は22件22人で、このままの状況では前年の死者数36人を上回る可能性が高く、非常に厳しい状況となっております。

主な死亡事故の特徴は、飲酒運転絡み6人、二輪車乗車中6人、歩行者12人(内高齢者8人)となっています。特に、**飲酒絡み交通人身事故は25年連続全国ワーストワン**、**飲酒運転絡み死亡事故は2年連続ワーストワン**となっており、本年上半期においても、全国ワーストワンの状況が続いております。

これらの状況を踏まえて、運動の期間中は広く県民に**歩行者(高齢者)事故防止・二輪車交通事故防止・飲酒運転の根絶**への広報活動等を展開します。本運動の趣旨をご理解のうえ、県民総ぐるみで交通安全運動に取り組み、交通事故のない、安全安心な地域を築きましょう。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

本部警察署からのお知らせ

平成27年10月11日(日)～20日(火)に平成27年全国地域安全運動を実施します。

運動重点	
全国重点 ・子供と女性の犯罪被害防止 ・特殊詐欺の被害防止 ・オートバイ及び自転車の盗難防止 ・万引きの未然防止 ・自動販売機狙いの未然防止	重点 本部警察署の ・自転車盗の被害防止

お問い合わせ 本部警察署 TEL.47-4110

お墓の設置及びごみの分け方出し方についての住民説明会

お墓の設置(墓地経営許可)及びごみの分け方・出し方についての住民説明会を下記の日程で行います。多くの町民の皆さまのご参加をお願いいたします。

	実施日時	対象地区	会場
1	10月13日(火)	崎本地区	崎本部公民館
2	10月14日(水)	備瀬区	備瀬公民館
3	10月15日(木)	健堅区	健堅公民館
4	10月19日(月)	伊並区	伊野波公民館
5	10月20日(火)	謝花区	謝花公民館
6	10月21日(水)	大東山区	東公民館
7	10月23日(金)	伊豆味区	伊豆味公民館
8	10月26日(月)	大浜区	大浜公民館
9	10月27日(火)	浜元地区	浜元公民館
10	10月28日(水)	豊川区	豊川公民館
11	10月29日(木)	渡久地区	渡久地公民館
12	10月30日(金)	具志堅区	具志堅公民館
13	11月 2日(月)	新里区	新里公民館
14	11月 4日(水)	瀬底区	瀬底集落センター
15	11月 5日(木)	谷茶辺各地区	谷茶公民館

午後6時30分～

※当日都合の悪い場合は、他の区の説明会に参加して頂いても結構です。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

宝くじ助成事業

平成27年度コミュニティ助成事業の一環として、水納島(事業主体:水納班自主防災会)に可搬消防ポンプ等が整備されました。9月8日には本部町今帰仁村消防組合の指導のもと、消防ポンプの使用法等について講習が行われました。

宝くじの収益金は、国や地方公共団体に還元され、こうした様々な事業に役立てられています。



▲水納島に整備された可搬消防ポンプ



平成27年は国勢調査を実施しています。調査票の提出はお済みですか？

国勢調査イメージキャラクター「センサスくん」

ご寄付 ありがとうございます。

平成27年8月11日～9月8日分

本部町ちゅらまちづくり応援基金へ

<香典返し>

本部町 故 比嘉 進様 10万円

はつらつ運動教室 元氣な今だから始めませんか。

椅子に座ってのストレッチ、タオルやバランスボールを利用するなどインストラクターとともにバラエティーに富んだ運動を行います。

初回と最終回は体力測定があり、筋力アップしたことが実感できます。

【対象者】65歳以上の方

【定員】20名

【期間】平成27年12月8日(火)～平成28年3月1日(火)

【日時】午後2時～3時30分 毎週火曜日 計12回

【場所】スポークフィットネスセンター(名護市)

【申し込み】10月20日(火)～

●新規の方は優先で受付いたしますのでお早めにお申し込みください。

【参加費】無料 【送迎】あり

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL.47-2165



保険予防課 平成27年度健康ウォーキング教室② 歩いてめぞう!心も体もちゅらかーぎー

事前申し込みなし 参加料 無料

「最近太ってきた」「健診を受けて運動を勧められた」「体力をつけたい」など自分の体力、体調に合わせて効果的なウォーキングを学んでみませんか!

日程	集合場所	時間
1 10月 2日	地域福祉センター	15時～17時
2 10月 9日	八重岳桜の森公園	
3 10月16日	ハーソー公園	
4 10月23日	本部町役場	
5 10月30日	海洋博公園南ゲート	
6 11月 6日	地域福祉センター	
7 11月13日	八重岳桜の森公園	
8 11月20日	ハーソー公園	
9 11月27日	本部町役場	
10 12月 4日	海洋博公園南ゲート	

※当日は運動が出来る服装、タオルをご持参下さい。

※雨天延期、延期日程については町内放送で周知します。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

平成27年度公民館サークル 「パステルアートサークル」のご案内

パステルを使って一緒にあたたかい絵を描いてみませんか?誰でも簡単に描けます。絵が苦手な方、パステルアートに興味がある方、お気軽に参加ください。

【対象者】20歳以上でパステルアートに関心がある方

【日時】毎月第4木曜 午後7時～9時 10月22日より実施

【場所】本部町中央公民館2階 小会議室

※参加者の人数を把握したいので、必ず下記へお問い合わせください。

※パステルアートの経験者は材料をご持参下さい。

お問い合わせ 賀谷 TEL.080-4298-8630



本部町職員採用候補者試験のお知らせ

本部町職員採用候補者試験を下記の通り実施します。

本部町長 高良 文雄

職種・試験区分 上級行政職 採用予定数 若干名

【受験資格】昭和50年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者で、かつ4年制大学を卒業した者(卒業見込み含む)。

【第1次試験】平成27年11月15日(日)

【試験申込書の配布】平成27年10月1日(木)～10月23日(金)

【受付期間】平成27年10月13日(火)～10月23日(金)

所定の申込用紙を総務課に申し込んでください。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.0980-47-2101

平成27年度本部町広域地震・津波訓練

いつ来るか分からない津波災害に備え、11月5日の「津波防災の日」にあわせて地震・津波避難訓練を実施します。海拔の低い地域にお住まいの方は、訓練に参加するようお願い致します。

【日時】平成27年11月5日(木)午前10時～11時

【内容】午前10時に地震発生、10時3分に大津波警報が発表されたとして、行政区ごとに避難訓練を実施する。

【当日の周知方法】沖縄県が「緊急速報メール」を配信し、町が防災無線で「避難指示」を広報する。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

10月は土地月間です! 一定規模以上の土地取引には届出が必要です!

国土利用計画法に基づく届出

一定規模以上の土地を取得した場合、契約を結んだ日を含めて2週間以内に、都道府県知事に届け出る必要があります。届出はその土地の所在する市町村で受け付けています。

【届出が必要な土地の面積(本部町の場合)】

5,000㎡以上(土地を有償で取得した者が2週間以内に事後届出)

公有地拡大の推進に関する法律に基づく届出

公共施設等の整備のためにその土地を必要とする地方公共団体等に、民間の取引に先立ち、土地の買取り協議の機会を与えるための届出です。都市計画区域内の一定規模以上の土地を有償で譲渡しようとする場合には、事前に都道府県知事に届け出る必要があります。届出はその土地の所在する市町村で受け付けています。

【届出が必要な土地の面積(本部町の場合)】

10,000㎡以上(土地を有償で譲渡しようとする者が、3週間前までに事前届出)

お問い合わせ 本部町企画政策課 TEL.47-2702

平成27年国勢調査について

総務省・沖縄県・本部町では、10月1日を基準日に平成27年国勢調査を実施しております。国勢調査は国の最も重要な統計調査で、本部町に住む全ての方が対象です。10月1日から調査員が紙の調査票を回収に伺いますので、ご協力よろしくお願いします。

万が一、調査票が届いていない場合は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ 本部町企画政策課 TEL.47-2702

平成27年度 公民館講座「英会話チャレンジ教室」のご案内

【対象者】幼稚園生以上で英会話に関心がある方

【講習場所】

【教室】幼稚園～小学3年クラス・小学4年～一般クラス 本部町中央公民館

【講習日程】平成27年11月11日(水)～平成28年3月16日(水) 【定数】20人
毎週水曜日18時～19時(全17回) 【参加料】無料

【募集期間】10月26日(月)～11月6日(金)

※定数に達し次第募集を締め切ります。

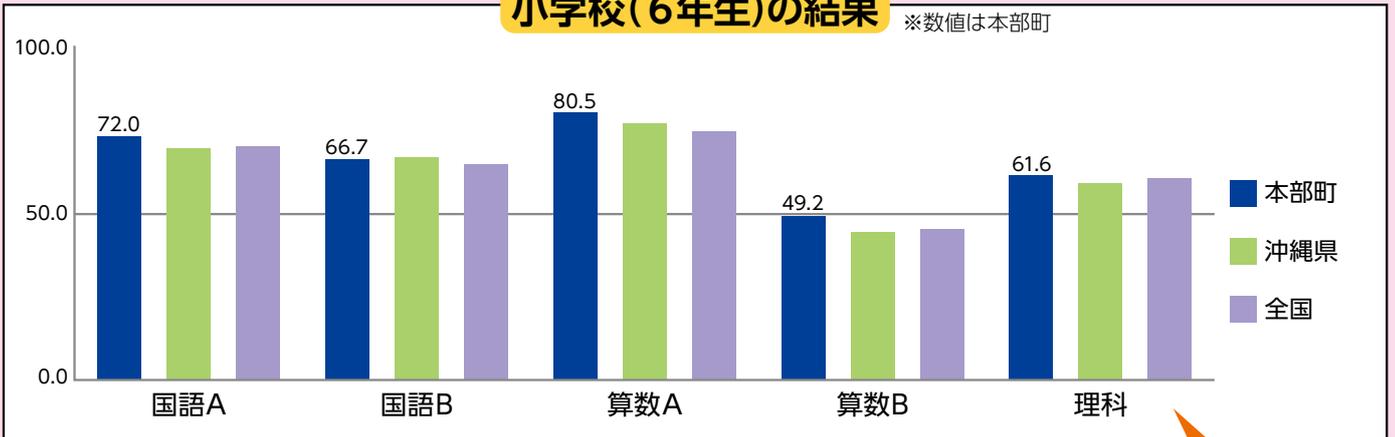
【講師】米国出身:ヘイリー先生とグウェン先生

お問い合わせ 本部町教育委員会 TEL.47-5211

平成27年度「全国学力・学習状況調査」本部町の結果

小学校(6年生)の結果

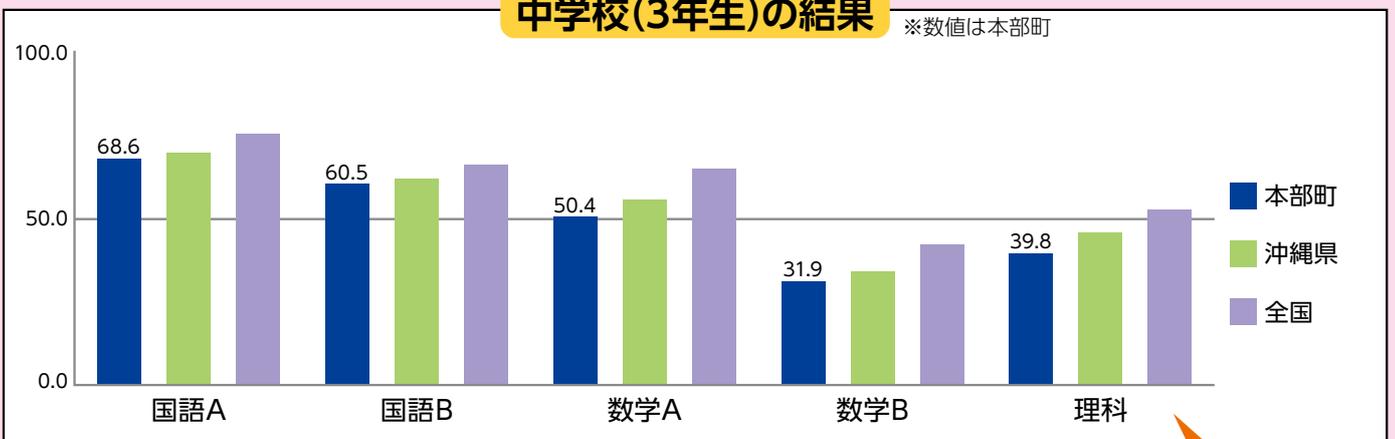
※数値は本部町



学校や子どもたちの努力が花開き、県や全国平均を大きく上回りました！昨年に引き続き大躍進です！本部っ子の学力は一過性のものではなく「本物の力」だと証明しました。

中学校(3年生)の結果

※数値は本部町



取組の成果が現れています。昨年に比べ全国平均や県平均との差を縮めました。何をすればよいかが見えてきました。結果を丁寧に検証し、さらに前進していきます。

	小学校(6年生)						中学校(3年生)					
	国A	国B	算A	算B	理科	総合	国A	国B	数A	数B	理科	総合
本部町	72.0	66.7	80.5	49.2	61.6	66.0	68.6	60.5	50.4	31.9	39.8	50.2
沖縄県	69.3	67.3	77.7	44.7	59.0	63.6	70.0	61.3	55.8	34.0	45.9	53.4
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	63.3	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0	60.1

町民の皆様方には、平素から本部町の学校教育に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、既に新聞やテレビ等で報道されている通り、平成27年度の全国学力・学習状況調査でも沖縄県の小学生が大躍進を遂げたことが報じられています。

本部町においても昨年の躍進を一過性のもにしないよう、課題に即した様々な施策を展開し、明日の本部町を担う児童生徒の学力向上に尽力してきたところです。昨年度同様に調査結果を広報誌に掲載いたしましたのは、教育委員会や学校が、町民や保護者に対して自らの教育施策・教育活動の説明責任を果たすことは重要であると判断したからであります。

なお今回掲載しました内容は、この調査の結果の一部であることや、児童生徒の「学力」の一側面にすぎないこと。

また、結果の数値のみに注目するのではなく、子どもたちが学んだことをしっかりと「力」として身に付けるために、学校はもちろん教育委員会や地域、保護者が一体となった取組の推進に資するものであることをご理解いただきまして、本町のめざす『武本部の精神で未来を担い、明日を切り拓く本部っ子』の育成に、なお一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成27年10月

本部町教育委員会 教育長 仲宗根 清二